

## 日本の幼児教育紹介コンテンツ



## 幼児教育分野におけるアーカイブ登録コンテンツ

- 323件の資料を登録済み
- 日本全国の幼稚園、大学、文部科学省等による報告書
- 『幼児教育ハンドブック』の内容
- 本学における活動報告  
途上国現地調査報告(カンボジア、スリランカ、ネパール、ベトナム、マレーシア、パキスタン)  
JICAやNGO等による活動のヒアリング報告  
セミナー・シンポジウムの記録 等

## 『幼児教育ハンドブック』 『Early Childhood Education Handbook』

- 我が国の幼児教育の理論と実践を1冊に集約
- 途上国における活動のための実践例、応用のヒント



## 『幼児教育ハンドブック』目次

### 第1部 幼児教育の考え方

- 1 日本の幼児教育の枠組みと仕組み
- 2 保育において子どもの発達を促す
- 3 幼児教育の実践事例にみる指導の仕方
- 4 乳幼児の発達の概要

### 第2部 幼児教育の実践

- 1 保育の原理を実践につなげる手がかり
- 2 カリキュラムづくりの概要
- 3 年間指導計画・月案・週案・日案の作り方
- 4 幼稚園の1日
- 5 保育内容
- 6 園の環境の構成
- 7 教材づくり
- 8 保護者との連携-幼児教育の理解と協力に向けて-
- 9 教師自らによる保育の改善の方法

### 第3部 途上国で幼児教育を支援するために

### 実践的なトピック

※1. 教育実習生による実践活動

「教育的意義」  
具体的な活動の背後  
にある「意味」を明示

写真を多用

### 活動を行う際の留意点

途上国における活動の  
応用とヒント

## 途上国における教員研修の具体例

### (例) 教師のための講習会

講習会のための講習会を行う際には、現地の事情に合わせているものばかりか、また必要ならは何かを考慮して、テーマや内容を決定します。まずは、おもしろく受け取ってもらえるように、現地の教師や地域の人が参加し、一緒に活動できるようにテーマを考えます。



現地の先生たちと関わっていることで、いろいろな気づきや発見が生まれます。

現地の子どもたちの状況や、先生たちの生活環境が考慮して行われます。

「授業実践の場としての講習会です。」

「講習会を通して見聞を広げよう！」



## 『幼児教育ハンドブック』活用例

- 本拠点の研修プログラムの資料として
- JICAシニア海外ボランティア・青年海外協力隊の参考書として
- 途上国の政府や教員養成校の参考資料として
- ECDの拡大に向けた政府への働きかけの資料として (UNESCO)

## 『幼児教育ハンドブック』活用調査

- 保育のHow to本というわけではなく、教育的意義や子どもたちの疑問に思う心、不思議がる心、失敗を機に新たな発見をしていく過程まで丁寧に書かれていた。
- 現地の先生たちに、どうしてこのような活動が大切なのかと問われたときに、上手く説明できなかったことがハンドブックの中からわかるように説明できると思う。

## 『幼児教育ハンドブック』を用いた教員研修プログラム

- 日時: 2004年9月20日・22日
- 場所: スリランカ ガンボラ地区・コロンボ地区
- 対象
  - 現地の幼稚園教諭 計75名
  - 教育省ECD担当官
  - JICAスリランカ事務所職員、青年海外協力隊員
- 方法
  - 講義と実技による、各1日間の研修
  - 『幼児教育ハンドブック』の一部を現地語 (シンハラ語) に翻訳して配布

## 『幼児教育ハンドブック』を用いた教員研修プログラム

- 研修プログラム
  1. 幼稚園の1日 (講義)
  2. 伝統的な文化活動の指導 (講義・実技)
  3. 言語・数量・環境の指導 (講義・実技)
  4. ディスカッション





『幼児教育ハンドブック』を用いた  
教員研修プログラム

<研修から学んだこと>

- 日本とスリランカの幼稚園には多くの類似点がある
- 教師と子どもの間につながりを築く必要を感じた
- 歌や踊りの導入を工夫して、習慣や言葉の習得を助けること
- 幼稚園を子どもたちにとって魅力的な場所にする
- 子どもたちのために清潔で健康的な環境を作る

**明日から始められる具体的な応用を、どこまで引き出せるか**

保育・幼児教育分野における国際協力  
**開発途上国の子どもの発達と教育**



- HOME
- 活動の目的と意義
- 活動のし
- 活動の意義と意義
- 活動の意義と意義
- 活動の意義と意義
- 活動の意義と意義
- 活動の意義と意義

**活動情報**

- 本活動は「国際協力」の一環として、保育・幼児教育の分野において、開発途上国の子どもたちへの支援を目的として実施されています。
- 活動内容は、現地の子どもの発達と教育の現状を調査し、その改善を目的として実施されています。

本活動は、国際協力「国際協力」の一環として、保育・幼児教育の分野において、開発途上国の子どもたちへの支援を目的として実施されています。

本活動は、国際協力「国際協力」の一環として、保育・幼児教育の分野において、開発途上国の子どもたちへの支援を目的として実施されています。

本活動は、国際協力「国際協力」の一環として、保育・幼児教育の分野において、開発途上国の子どもたちへの支援を目的として実施されています。